


(表 紙)

褒 賞 申 請 書

活動名 (表題)
外国人に優しい街づくり
Flat 内牧 (うちのまき) 事業

申請団体 (申請単位)	※申請単位 (団体) を○で囲んで下さい。
九州・沖縄ブロック	
熊本県	青 年 部
阿蘇支部 (地域)	

申請青年部員名	関屋洋一郎 	
施設名	あか牛にカンゲキの宿 あそ兵衛	
活動時青年部役職	阿蘇支部 (熊本県青年部長)	
住所	〒	
TEL	FAX	
E-mail		

振 込 先	(ふりがな)	(ふりがな)
	(銀行名)	(支店名)
	(預金種別): 普通 ・ 当座 (口座番号)	
	(口座名義)	

活 動 内 容 報 告 書

1. 活動年月日 平成 26 年 12 月 1 日～現在に至る	2. 継続回数	3. 参加旅館件数 20 件
4. 担当青年部員数 5 名	5. 動員数	6. 合計予算規模 680 万円

7. 活動内容（400 字程度以内）※大綱の審査方法に準じてご記入ください。

外国人観光客の不具合を調べ上げるために宿泊アンケートを分析し、その結果を元に求められている物を成果物として作り上げていく。そこに賛同して頂ける意識のある居酒屋・スナック 23 軒と共に事業を推進していく。まず制作物を作るための資金は「地域商店街活性化事業」と言う国の補助金を我々が代理で申請した。その中で今回作成したツールはお客様の不満の声に合わせて「POS レジアプリの普及」「タブレットを使ったカード決済システム」「店舗ごとの多言語表記されたメニュー」「店舗内が見渡せる 360 度写真」「多言語化された Web サイト」「英語表記と日本語表記が裏表となった店舗マップ」「各店舗ごとの紹介動画」「飲み歩きの為のメニューとチケット作成」以上の制作物を作りマップを宿泊施設で夕食なしのお客様に配り、チケットの販売も宿泊施設が行うことで「宿の泊食分離化」と「地域と一体化した取り組み」を実現した。（制作物に関しては添付資料 1 を参照）

8. 当初の目的、目標の達成状況についてご記入ください。（200 字程度以内）

・外国人宿泊客の半分は「宿で夕食は取らない」というデータから、地域の飲食店と協力して夕食なしの宿泊客を外に出し、2 泊・3 泊と宿泊数を伸ばす為の取り組み

・飲み歩きチケットは、外国人にうまく説明するのが難しく 48 枚の使用しかなかったが、言葉の壁の不満や不安が解消されたようで、食事を出す居酒屋の観光客利用自体は大幅に増えた。結果が振るわなかったスナックは今後システムをどう外国人に理解してもらうかがカギである。「第一回九州未来アワード」大賞を受賞（アンケート結果は添付資料 2 を参照）（第一回九州未来アワード受賞は添付資料 3 を参照）

9. 実施に際し、難しかった点、苦労した点についてご記入ください。（200 字程度以内）

補助金が出たら返金すると言うものの、一旦みなさんからお金を集めなければならないので、信頼関係を作るのに苦労した。また店舗により温度差があり、それに合わせてスケジュールを組まなければならなかった。高齢の経営者が多く、デジタルでの連絡媒体が使えず、要件を伝えるためだけに各店舗足で回った。昼間に説明会を行ったのだが、昼営業している店舗もあり、後日説明に回る事になった。

※このページの要約内容は全国大会時「公式パンフレット」に記載させていただきますので必ず記入してください。

褒 賞 申 請 推 薦 書

熊本・県 青年部 ブロック長・県部長 関屋洋一郎

推薦文（意見文）

内牧温泉は熊本阿蘇の中央に位置する温泉地です。近年外国人観光客の増加に伴い、この「flat 内牧」の事業が大いに役に立ちました。お客様の「注文がしやすくなった」「どこで何が食べれるか事前に分るため便利」「店内の雰囲気わかるため入りやすい」などの反響。店舗側の「外国人を受け入れるのが怖くなくなった」との声。これだけ外国人旅行者が増えてきた今だからこそ、泊食分離した方が夕食の原材料費や人件費の削減にもつながり、更には連泊してもらうことにより宿泊施設の利益率の向上にもつながる。今回のような地域の飲食店を巻き込んだ取り組みと言うのは、加速化し地域活性化のモデルケースになりうる事業だと感じました。

私の地域の事業で甚だ恐縮いたすところですが熊本県部長の立場として推薦いたします。

※ 支部青年部としての申請は所属県部長の推薦、県青年部としての申請は所属ブロック長の推薦、ブロックとしての申請は所属県部長全員の推薦をお願いします。